

ほけんだより がぶつ 4月

令和3年4月15日

京都市立七条第三小学校

校長 土田 圭子

養護教諭 高島 智香

1. こんなときは、ほけんしつへきてね！

① けがをしたとき

きずぐちがよごれているときは、
みず水であらってきてね。



② からだ ちょうし 体の調子がわるくなったとき

たん^{せんせい}にんの先生に言ってからきてね。



③ からだ 体やころのそうだんをしたいとき

なやんでいることやしんばいなことを
はなお話しすると、すっきりするよ。



④ からだ 体やけんこうについてしりたいとき

からだ 体やけんこうについての本^{ほん}がたくさんあるよ。



ただ

2. みんなのほけんしつを正しくつかおう！

☆ ほけんしつへきたときは、
どんなようじできたのか
はっきりいましょう。

☆ てあてをしてもらったあとは、
あいさつをしましょう。

☆ てあてがおわったら、
「けがのきろく」
「しんどのきろく」
を書きましょう。

※ わからないときや、じゅぎょうにおくれそうになったときは、
ほけんしつ^{せんせい}の先生に書いてもらいましょう。



〇ねん〇くみの〇〇です。

うんどうじょう運動場であそんでいて
こけたので、みてください。



ありがとう
ございました。

